テレビ東京で平成21年1月30日夜25時53分(1月31午前1時53分)に放送された御社制作された番組「よろセン!」において、「中国最新情報」を紹介する際に、「台湾を含む中華人民共和国地図」を何回も映られていた。あの地図の周りの日本列島、朝鮮半島など土地に白地図の形で表示されているが、台湾と中華人民共和国の国土のみ色が塗っている。また、地図のタイトル文字も中国語で「中華人民共和国地図」と書いているので、明らかにその地図は「台湾を含む中華人民共和国地図」である。つまり、御社は「台湾は中華人民共和国の領土の一部」と認めている。

しかし、中華人民共和国は台湾を実際に領有していない。日本政府も台湾を中華人民共和国の領土とは認めておらず、この放送内容は明らかに事実と日本政府の政策と反している。また、当該番組の趣旨とは「教育者として、立ち上がる」である。教育者とは、正しい情報を教育受ける者へ伝う者である。これに対して、視聴者に誤った情報を伝わることとは、番組の精神と反している。

そして、「台湾は中華人民共和国の領土の一部」との誤った情報によって、台湾人は中国 国民と誤解されている。そのため、在日台湾人の日常生活、学校や職場などさまざまな不 便と障害が発生している。この台湾人に誤解を招きかねない情報を流さないって下さいと 請求する。

平成 20 年 12 月 8 日に御社とテレビ東京のホームページで当日放送分の番組内で、平成 20 年 12 月 4 日の放送内容に対して謝罪し、「今後同様の事態が起きないように注意する」と掲載されていたが、再び誤った情報を流すこと、大変残念でした。また、同じことを 2 回も発生したのは、御社の番組内容のチェックに対して無責任の態度と感じられる。

よって、御社に対し、平成 21 年 1 月 30 日夜 25 時 53 分(1 月 31 午前 1 時 53 分)に放送された番組「よろセン!」の内容、速やかに訂正と今後の番組内容のチェックは慎重な態度で行うよう強く要請する

平成 21 年 1 月 31 日